

各位

賃金ならびに初任給の引き上げについて

日本新薬株式会社（本社：京都市南区、代表取締役社長：中井 亨、以下「当社」）は、2024年3月12日に開催された労使協議会において、日本新薬労働組合の要求金額であるベースアップ14,000円に対して満額回答し、妥結しました。これにより定期昇給分を含めて、1人当たり6.4%、平均21,000円以上の賃上げを実施します。

当社では、2023年度より「一人ひとりが本気で挑戦する」の実現を目指し、人事制度の改定を進めています。人事制度改定では「役割・責任・成果に応じた処遇の実現」「主体的なキャリア形成と適所適財の実現」「心理的安全性の高い組織の実現」「柔軟な働き方の実現」の4テーマに取り組んでおり、人財こそ会社成長の源泉と考えています。

この人財への投資の一環として、今回の賃金引き上げを実施することとしました。

加えて、2024年度入社者の初任給を改定します。従業員の成長に加え、若手優秀人財を獲得することで、更なる会社の成長を目指します。

区分	改定前	改定後
博士卒	290,000円	304,000円
修士・6年制卒	270,000円	284,000円
大学卒	250,000円	264,000円

当社は、人財への投資を通じて従業員の成長を支援し、成長を実感できる「選ばれる会社」となるよう努力していきます。また、従業員一人ひとりが自律的に成長し、自らの価値を高めることで、当社から「選ばれる人財」となることを求めています。これらの連鎖により、ウェルビーイングを実感できる会社を目指します。

以上